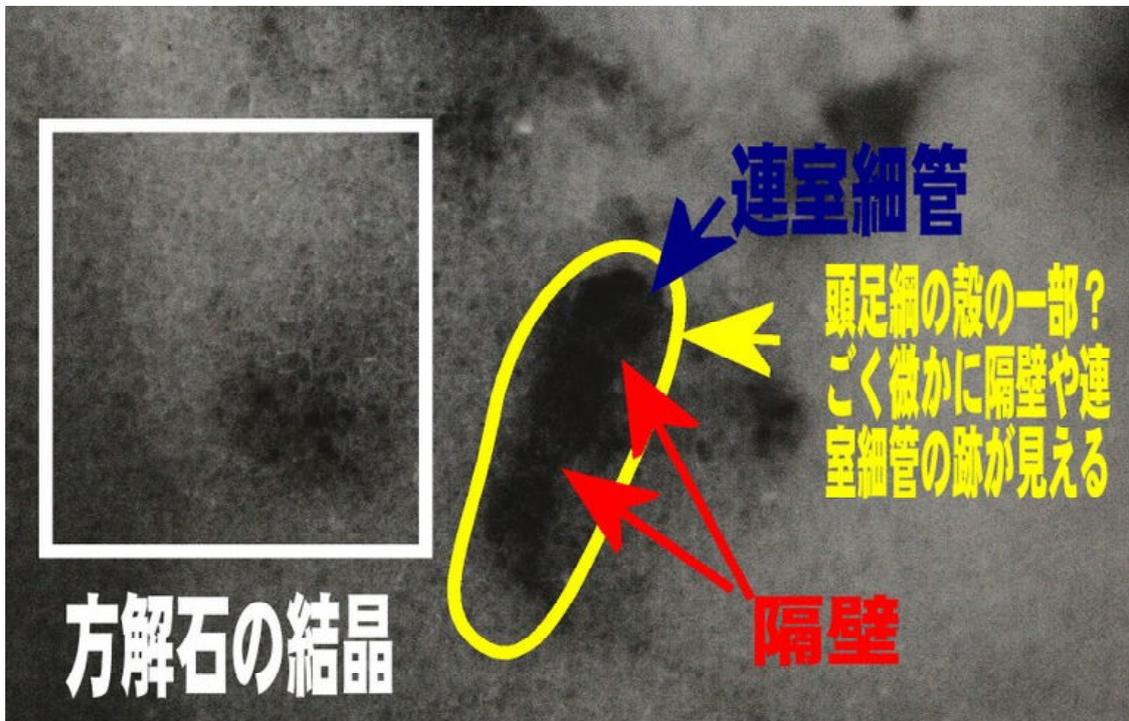


富山県近代美術館の大理石

富山県立近代美術館にも壁材として大理石のビアンコカララが使われています。この石材は、富山市内だけでも、富山県総合教育センターや北日本新聞社、インテックビルなどの壁材として使われている白系統の代表的な大理石です。

この石材はいくつもの帳場（採石場）で採掘されていますが、取れた場所によって変成の度合いも微妙に異なっています。近代美術館に使われているものは変成の度合いが強いためか、方解石化が進んでおり殆ど化石を見つけることができません。



※上の画像は、富山県立近代美術館の承諾を得て撮影し掲載したものです。なお、画像は、コントラストを強調したり明るくしたりするための画像処理を加えたため、もとの色とは異なっています。